

全国学調の結果から（速報）

R8. 7. 29（水） ホームページ用

【結果概要】 国語は、岩手県も頑張っていて全国比同等の結果となっています。厨川小学校は、全国比を上回る結果となり、概ね国語の学力が全体的についていることが分かりました。算数も、全国比と同等であり、学力の状況としては十分であったと思います。詳細な分析はこれからとなりますが、全体の分布を見ますと、算数で、中間層が二つの層に分かれる傾向になっています。苦手意識をもっている子どもたちが、算数を苦勞している状況と捉えることができますので、結果をもとに個別対応と併せて授業方法の改善を進めていきます。

	国語	算数
厨川小学校	64	56
岩手県（公立）	61	54
全国（公立）	60.9	56.4
県比	+3	+2
全国比	+3.9	-0.4

R8全国学調 厨川小調査結果概要（正答率％）

【質問紙と指標の達成度】

達成度の指標は、岩手県の指導指針で示されたものです。アクションプランと呼ばれています。今年の6年生の状況は、「生活リズム」「いじめを許さない心」「授業での学び方」はいい回答傾向でしたが、自己肯定感や意欲的な態度が指標を下回る結果となりました。授業で頑張る様子が見られていますので、それを主体性に結びつけることが重要です。いじめを許さないは、100%の回答となり、とても嬉しいです。

就寝時刻は、まなびフェストの項目でもあります。改善が見られました。「授業で考えを深め、広げる」は授業スタイルとのかかわりがあります。授業改善が進んでいるということが言えると思っています。

岩手県民計画第2期アクションプラン 指標	県目標値	厨川小	県比
将来の夢や目標を持っている児童の割合	84.0	76.5	-7.5
意欲を持って自ら進んで学ぼうとする児童の割合	82.5	66.7	-13.8
授業で自分の考えを深めたり広げたりしている児童の割合	83.0	82.3	+8.5
自己肯定感をもつ児童の割合	80.0	68.7	-11.3
毎日一定の時刻に就寝する児童の割合	85.0	88.2	+3.2
いじめはいけないと思う児童の割合	100	100.0	±0

【確かな学力育成プラン】

本校の「確かな学力育成プラン」の指標では、Aの積極肯定が 39.2%（完全達成）、Bの積極肯定は 45.1%（完全達成）ということで、プランの

令和7年度、学校全体で、各教科等で重点的に育成を目指す資質・能力	
A 自分の気持ちや考えを伝えあう力【思考力・判断力・表現力】	
B 主体的にコミュニケーションを図る力【学びに向かう力・人間性等】	
数値目標	
A【全国学調】質問紙 話し合い活動で自分の考え深め新たな考えに気づく(積極肯定35%以上)	
【県学調】質問紙 話し合い活動で自分の考え深め新たな考えに気づく(積極肯定35%以上)	
B【全国学調】質問紙 友達や周りの人の考えを大切にして課題解決図る(積極肯定40%以上)	
【県学調】質問紙 自分と違う意見について考えるのは楽しい(積極肯定30%以上)	

取組状況は十分達成であり、確かな学力を育成する授業改善が進められていると捉えることができます。

【まなびフェストの指標】

本校のまなびフェストの「正しい知恵」にかかわる目標とその達成状況の確認は、全国学調の質問紙項目において、「(38)先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか」を指標として、積極肯定60%以上を掲げています。これに対して、令和8年度の児童の回答は、60.8%でした。積極肯定が60%を超えていることは、十分達成できたと捉えることができます。先生たちが一人一人に応じた授業や分かる授業を工夫して進めてきたことが、成果として現れていると思います。肯定回答は、驚異の98.1%。先生たちが分かりやすく、わかるまで丁寧に指導してくれると子どもたちが認識しています。

学校の取組と評価規準

○一人一人に応じた、わかる授業を展開し、主体的に学習できるようにします。(授業改善・学力向上)

◎CRT全国比105%以上

◎学調アンケート

積極肯定60%以上